



2024年 NPO 法人リトルターン・プロジェクト

講演会のお知らせ

主催:NPO 法人リトルターン・プロジェクト
共催:大田区環境清掃部 環境対策課
協力:東京都下水道局 森ヶ崎水再生センター

■日時:2024年12月7日(土曜日)
■午後1時半開場 午後2時開演
■会場:大田区民ホール・アプリコ 展示室(地下1階)
(JR 蒲田駅より徒歩約5分、京急蒲田駅より徒歩約10分)
■入退場自由/定員:先着80名

開会挨拶

NPO 法人リトルターン・プロジェクト
東京都下水道局 森ヶ崎水再生センター
大田区環境清掃部 環境対策課

本年度の整備、イベントについての報告
本年度の営巣結果についての報告
特別講演「渡り鳥追跡から見る 鳥ってすごい!」
東京大学名誉教授 樋口広芳氏
閉会挨拶



問い合わせ先

大田区環境清掃部 環境対策課 環境推進担当
☎03-5744-1365



ネパール
ヒマラヤのジョムソンにて

講演 「渡り鳥追跡から見る 鳥ってすごい！」

近年の科学技術の発達は、謎に包まれていた鳥の渡りの様子を、目に見える形で私たちに展開してくれています。今日では、ツルやハクチョウ、タカなどの大型鳥類だけでなく、カンムリウミスズメやハリオアマツバメ、さらにはコムドリやノビタキなどの小鳥まで、渡りの様子が追跡されています。また、渡りの全般的な経路だけでなく、渡りに要する日数、移動速度、季節や年による違い、中継地や越冬地の位置、経路沿いの保全上の問題点などまで明らかにしてくれています。さらに最近では、鳥に付けた小さなカメラが、渡って行く先々の景色まで写し出してくれています。

この講演では、近年明らかになった、そうした鳥の渡りのいろいろな側面を紹介します。動画やアニメーションをふくめてお見せするので、お楽しみいただけるとと思います。

講師 樋口広芳氏 略歴

1948年横浜生まれ。東京大学名誉教授、慶應義塾大学訪問教授。東京大学大学院博士課程修了。米国シガン大学動物学博物館・客員研究員、(財)日本野鳥の会・研究センター所長、東京大学大学院教授を歴任。専門は鳥類学、生態学、保全生物学。日本鳥学会元会長。主著に、「鳥たちの旅—渡り鳥の衛星追跡—」(NHK 出版)、「生命(いのち)にぎわう青い星—生物の多様性と私たちの暮らし—」(化学同人社)、「鳥・人・自然—いのちのにぎわいを求めて—」(東京大学出版)、「鳥ってすごい!」(山と溪谷社)、「ニュースなカラス、観察奮闘記」(文一総合出版)。NHK 番組「ダーウィンが来た」などの解説でも知られる。